

ヒューマンスキル強化プログラム

《会社を強くする》

ラッキーブレインズ株式会社

講師 澤村比呂志 プロフィール

ラッキーブレインズ(株) 代表取締役
アクティブブレイン協会 認定マスター講師
医療法人仁徳会 周南病院 委嘱心理カウンセラー
海風診療所 委嘱心理カウンセラー
NPO法人日本プライマリーケア推進協会 理事



独自の研修プログラムを開発し、企業や学校・医療機関・地域団体等にて能力開発研修や講演活動を行っている。又、記憶術アクティ・ブブレインのマスター講師や凄脳塾の塾長として、記憶技法を駆使したセミナーは、効果抜群にして大好評！ 学力、資格獲得、業績に大きな好影響を及ぼすことはもちろんであるばかりか、理屈を超えるその突破体験は脳の働きを加速させる転換となるものとして大きく注目されている。

本研修の目的

本研修プログラムは個々の持つポテンシャルを最大限に引き出し、企業風土を高めて強い会社にすることを目的としています。

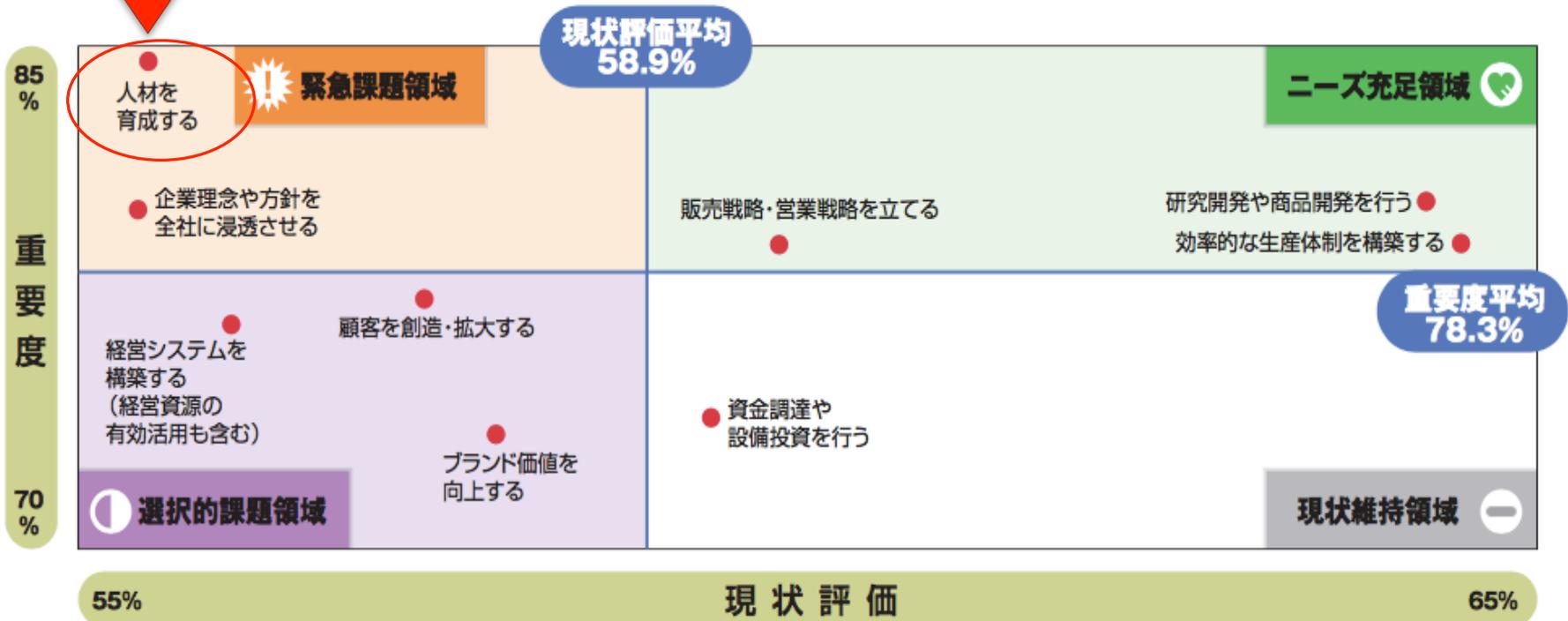
強い会社とは...

- **優秀な人材資源**を持っている
- 経営理念が社員の価値と重なっている
- 戦略ストーリーが明確で、浸透している

人材育成の必要性と現状

★最重要課題

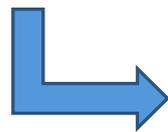
強い本社機能に求められる要素の重要度・現状評価



企業が求める人材

◆ 6つの能力

1. チャレンジ精神 (変革する力、バイタリティー)
2. チームワーク力 (共感力、チーム志向)
3. コミュニケーション力 (伝える力、論理的思考)
4. リーダーシップ力 (影響力、主導力)
5. 主体的行動力 (主体性、やり抜く力)
6. グローバル素養 (異文化受容力、語学力)



研修では2. ~ 5. の能力を強化
1.はオプション研修にて強化

研修内容

第1講義：問題解決力・感情制御力の習得

第2講義：人を育てるコミュニケーション力の養成

第3講義：目標達成力の強化

**オプション：アクティブ・ブレインセミナー(二日間)
→ 自己肯定力強化**

第1講義 問題解決力

- (1) リーダーシップ力の要素
- (2) 感情を制御する方法
- (3) 問題・課題を解決する4つのステップを習得



- 多角的な視点と主体的で強い意志を持って、
どんな課題も解決できる人材資源を豊かにする
- 経営トップの意向に対して、
否定的なブレーキ作用を起こさない組織を形成

第2講義 コミュニケーション力

- (1) 組織の牽引力は権力から人間力へ
- (2) 才能を潰す3つの要素
- (3) 良質なコミュニケーションの3つの心構え
- (4) 人の思考を広げて育てる《聴き方》
- (5) 人を気持ちよく動かす魔法の様な《伝え方》
- (6) 論理的コミュニケーション



- 共感的理解力を持つ職場風土
- 情報伝達ミスを防ぐ能力の向上

第3講義 目標達成能力

目標達成力は能力ではなく技術！
行動力・継続力を強化する心のエネルギーを高める
テクニックをマスターする

- (1) 目標達成マトリクスの分析法
- (2) 《達成する私》と《失敗する私》をイメージング
- (3) 脳の悪癖を書き換える
- (4) 脳のスイッチを入れるルーティーン



- 主体的に全力でやり抜く突破力を獲得
- 目標達成能力の向上
- 会社業績や機能を向上させる実力をつける

オプション アクティブ・ブレイン

2000年の歴史を持つ記憶技法と人間学を融合した
プログラムで、記憶力が劇的に向上！

- (1) 脳力を最大限に発揮する6つの考え方を学ぶ
- (2) 4つの記憶技法を実践的にトレーニング

『わかるレベル』から『できるレベル』への実証



- 自己肯定力が大幅に上昇 ... チャレンジ精神up

得られる効果

有能な人材に求められる能力

1. **チャレンジ精神** ➡ 既存の価値観に囚われず信念を持って行動する力の源泉を得る。
2. **チームワーク力** ➡ 周囲の話に耳を傾けながら寄り添う受容力が育ち、職場風土が向上。
3. **コミュニケーション力** ➡ 意志開示法を獲得することでトラブルのない情報伝達ができる。
4. **リーダーシップ力** ➡ 問題や課題に直面しても、論理的解決と情緒制御をしながら組織を牽引する力を獲得。
5. **主体的行動力** ➡ 目標を達成した未来イメージを描く力がつき、行動力が格段に上昇。

研修実施要項

- ◆参加人数 : 一社あたり**5名**まで参加可能
(参加人数によらず受講費用は一律)
- ◆実施日数 : 3日間 (オプション含む場合は5日間)
- ◆研修時間 : 第 1・2・3 講義 7時間
(オプション講座 8時間)
- ◆持ち物 : 筆記用具・ノート
- ◆会場 : 各地区にて決定

最後に

◆ 2種類の受講費支払い方法

(1) 規定の受講費用を支払って参加

(2) 助成金を活用して、実質負担ゼロで参加

ご都合に合わせて専門の社労士が助成金申請のサポートを行いますので、不明な点はお気軽にご相談ください。